



欧州特許の異議申立・無効化手段

TBK

Challenging Granted Patents in Europe 欧州特許の異議申立・無効化手段

自社の特許が許可されれば、事業の柔軟性が高まり、(ロイヤリティ) 収入の向上にもつながります。一方で、他社の特許が許可されると、自社の事業に悪影響を及ぼす可能性があります。柔軟性 (FTO) や金銭 (支払うべきロイヤリティ) を失ったり、特許を回避するための設計に余分な労力を費やしたりするおそれがあるためです。したがって、このような不利益を回避するためには、許可された特許に異議を申し立てる手段を理解しておくことが不可欠です。本セミナーでは、欧州特許に異議を申し立てる手段およびそのタイミング、すなわち、欧州特許庁における異議申立、ドイツなどの国内裁判所における無効訴訟、さらには統一特許裁判所における無効訴訟について概説し、これらに関する戦略的な指針を提供します。さらに、最近の欧州弁理士試験から選定した分かりやすい模擬事例に基づき、攻撃戦略や主張の構築方法について、実務に直結する具体的な例を示します。本セミナーは、知的財産分野における経験レベルの異なる幅広い実務家の方々を対象としています。



大阪



コングレ
コンベンションセンター
B2F ルーム 7



名古屋



AP名古屋
8F A1ルーム



東京



AP東京丸の内
3F H+I ルーム



東京会場 お申込み

<https://www.chizai.jp/academy/seminar/20261029>
共催: 株式会社知財コーポレーション



講師

Jürgen Faller
ユルゲン・ファラー
ドイツ特許商標弁理士
欧州特許弁理士



講師

Wolfgang Wittmann
ヴォルフガング・ヴィットマン
ドイツ特許商標弁理士 欧州特許弁理士
欧州商標意匠弁理士 欧州特許訴訟代理人



質疑応答

Tomoko Tomioka
富岡知子
欧州特許弁理士 日本国弁理士

2026年 13:30-17:00 (会場のみ)

(13:00 より受付開始)

申込み締切日 10月23日 (金)

各会場 定員 50名 (先着順)

講義言語 英語 | 講義資料 英語/日本語



修了証書

申込み・お問い合わせ (TBK 主催)

E-Mail: ip-seminar@tbk.com

FAX: +49 89 544 69290